2023年度一般選抜における新型コロナウイルス感染防止策について

2023年2月9日 神戸市外国語大学

2023 年度一般選抜の出願者の方へ、神戸市外国語大学の入学試験における新型コロナウイルス感染防止策を以下のとおり、お知らせします。

今後の状況により、やむを得ず、試験実施(試験日程・試験方法等)について、変更する可能性があります。変更となる場合は、本学ホームページ(https://www.kobe-cufs.ac.jp/)にて随時公表しますので、試験日当日まで必ず本学ホームページにて最新情報をご確認ください。

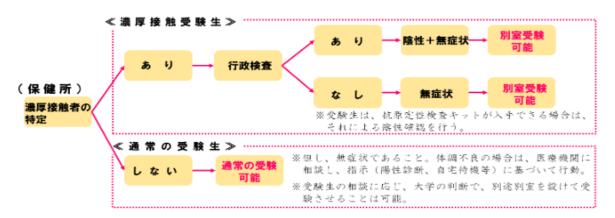
1. 受験の可否について

(1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中または自宅や宿泊施設において療養中の者は受験できません。

また、海外から日本に入国して受験する場合、入国後の待機期間中は受験できません。

- (2) 保健所等から新型コロナウイルス感染症患者との濃厚接触者に該当すると伝えられた者のうち、発熱・咳等の症状がない無症状の者は、以下の3点をすべて満たす場合のみ、別室での受験が認められるため、試験日前日(2月24日)の午前10時までに問合せ先に電話連絡(078-794-8134)してください。 以下のいずれか一つでも該当しない場合は、受験不可となります。
 - ① 初期スクリーニング(自治体又は自治体から指示された医療機関が実施する PCR 等の検査(行政検査)) の結果、陰性であること
 - ② 試験日当日も無症状であること
 - ③ 公共交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて本学まで来ること

なお、①②に関して、感染状況など地域の実情に応じて、自治体の判断により、濃厚接触者の特定を含む積極的疫学調査が行われない場合等は、以下の整理としますが、必ず事前に本学(下記問い合わせ先)に連絡してください。



令和 5 年度大学入学者選抜に係る新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施のガイドラインより (https://www.mext.go.jp/content/20220603-mxt_daigakuc02-000005144_2.pdf)

本学の一般選抜(前期日程・後期日程)を新型コロナウイルス感染症等あるいはその疑いで受験できなかった者を対象に追試験を実施します。詳細は以下の本学HPよりご確認願います。

https://www.kobe-cufs.ac.jp/news/2023/22188.html

2. 受験生への注意事項

(1) 発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関での受診を行ってください。

特に、以下のいずれかに該当する者は、受験の可否を判断するために、試験当日の対応等について、かかりつけ医や「受診・相談センター(地域により名称が異なることがある)」に相談した上で、必ず事前に本学に連絡してください。

- (ア)試験当日に息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある者
- (イ)基礎疾患等により重症化しやすい受験生で、発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状がある者
- (ウ)試験の前から発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続いている者

試験場到着後に症状が確認された場合は、その旨を試験管・係員に申し出てください。

救護室にて体調等に関するヒアリングを行い、受験可否を決定します。

- (2) 試験日当日は、自宅等で検温したうえで、試験場に来てください。
- (3) 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では常に正しく着用してください。 マスクは、試験場内で廃棄しないでください。
- (4) 試験室の入退室ごとに、速乾性アルコール製剤による手指消毒をしてください。
- (5) 休憩時間に他者との接触、会話を極力控えてください。
- (6) 日頃から、「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」、「換気」をはじめとした基本的な感染症対策の徹底を行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、 休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。
- (7) 試験室への入退室時に密にならないよう誘導しますので、教職員の指示に従ってください。 試験終了後は、寄り道などはせず、なるべくまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗ってください。
- (8) 試験場への入場者数抑制のため、保護者控室は設置しません。
- (9) 昼食は、試験室内の自席にておとりいただきます。食事中は会話を控え、昼食をとり終えた後は、速やか に鼻と口の両方を確実に覆うようマスクを正しく着用してください。

3. 試験会場における対策

- (1) 試験前日に、机・椅子について、消毒用アルコールを使用したふき取りを行います。
- (2) 受験生は、試験室への入退室ごとに速乾性アルコール製剤による手指消毒を必須とします。
- (3) 試験室における受験生の数は、収容定員の1/2以下とし、受験生同士の間隔は1メートル程度確保します
- (4) 休憩時間は、窓を開放する等の方法により換気します。お手洗いは、常時換気を行います。
- (5) 試験場内では、受験生・試験管ともに、マスクの着用を必須とします。また、試験管は必要に応じてフェイスシールドも着用します。

その他、受験に際しての注意事項について、募集要項を必ずご確認くださいますようお願いいたします。